

やなせたかし年譜 3 (1941年～1946年)

年	出来事	世の中の動き
1941年1月	本籍にある高知第44連隊本部に集合。入営は小倉第12師団、西部第73部隊。	小学校を国民学校と改称 太平洋戦争始まる
1942年8月	軍曹になり、新兵の教育係もやった。班長なので世話係りが付いたが、殴ったりしなかったのが新兵やその家族から安心がられた。	戦時大增税案発表 フィリピン、ジャワ、ビルマに進攻占領。本土初空襲、ミッドウェー海戦、ソロモン海戦で敗れる
1944年7月	中国へ。佐世保港・門司港・釜山港を経て上海。	国民勤労働員、学徒勤労働員始まる。マリアナ沖海戦で航空母艦・航空機を大半を失う。学童疎開。特攻攻撃開始
1944年9月	上海から福州の海岸(現在は福建省福州市)で、敵前上陸。しかし、敵兵はいなかった。米軍の台湾からの本土攻撃に対する対策。宣撫(せんぶ)班手伝い	
1945年5月	福建省の福州、廈門、浙江省の温州の日本兵を上海に転進させた。陸路で上海へ向かうことに。日に40Kmの行軍。大砲は船に乗せて、海運で。その間、敵襲で戦死者多数。	関東地方盛んに空襲される。 アメリカ軍沖縄本島上陸。本土決戦・義勇兵役の決定。 広島に原爆投下。 ソ連参戦。 長崎原爆投下。ポツダム宣言受諾
1945年8月	8月15日の翌日には武装解除。それでも沖縄出身の人たちは、「空手がある」と、組み手などの練習をした。まるで喜劇。	
1946年1月	佐世保港に着いた。まずは浦頭にあった佐世保引揚援護局の検疫所で頭からDDTを振りかけられた。高知へ帰着。	天皇人間宣言 極東国際軍事法廷設置

炎上するパールハーバー



ミッドウェー海戦



宣撫(せんぶ)班とは

占領した地域の住民に対して、日本の考え方を知らせて、日本軍に対して安心感をいだかせるのが大きな目的です。それによって、地域の治安をよくして、食糧の調達や情報収集をやりやすくするのです。

やなせたかしらは、紙芝居を使ったユニークな宣撫活動を実施しました。

玉音放送を聴く大阪市民



新装版 『ぼくは戦争は大きらい やなせたかしの平和への思い』
P2～P3(株式会社小学館、2022年12月13日初版第一刷発行)より
『やなせたかしの生涯 アンパンマンとぼく』(梯久美子 文集文庫)より